

<仮>9月・10月合併号(9月号第1頁)

Y'S CLUB OF

TOKYO

東京
まちだ

MACHIDA

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

THE TOKYO—MACHIDA Y'S MEN'S CLUB,
CHARTERED in 1991

CHARTERED: MAY 26, 1991

No. 302 2016年 (Vol. 27) 9月号

2016	◇東京まちだクラブ会長 後藤邦夫 ・主題:「新クラブと共に ワイスを更に楽しもう」
2017	◇東新部部長 細川 剛(東京)・主題: 「今チャレンジ、明日に向かってワクワク東新部」
年 度	◇東日本区理事 利根川恵子(川越クラブ) ・主題:「明日に向かって、今日動こう」
主 題	◇アジア地域会長 Tung Ming Hsiao(台湾) ・主題:「ワイス運動を尊重しよう」
	◇国際会長 Joan Wilson(カナダ) ・主題:「私たちの未来は、今日から始まる」

«今月のテーマ»

強調テーマ: ユース< YOUTH >

Youth Volunteer Leaders Forum 支援 ...

2016年 9月 第1例会 プログラム

日時: 2016年9月12日(月) 18:30~20:30

場所: 町田市民フォーラム(4階) 講習室

受付: 谷治 司会: 後藤

- 1 開会点鐘・挨拶 後藤会長
- 2 ワイスのモットー、5つの誓い 一同
- 3 ワイズソング 一同
- 4 聖書朗読、祈祷 平本チャップレン
- 5 ゲスト・ビジター紹介 後藤会長
- 6 ハッピーバースデー
- 7 食事
- 8 クラブ会員の話し合い
・テーマ: 会長主題: (後半)
「... ワイスを更に楽しもう」の実現
- 9 一般報告・アピール
- 10 閉会点鐘 後藤会長

#ゲスト・ビジターを歓迎します。出席希望者は、

前日迄に、ご連絡ください。弁当を用意します。

#クラブ会員は、欠席の場合は、必ず連絡ください。

#連絡先: ☎ 0463-93-3841 後藤 #

今月の聖句

あなたたちの息子や娘は予言し
老人は夢を見、若者は幻を見る。

(旧約聖書)

ヨエル書 第3章 1節 (新共同訳聖書 1425頁)

みんなで考える まちだクラブ“再生”への試み

まちだクラブ会長 後藤 邦夫

去る7月17日(日)、私たち東京まちだ・東京コスモス両クラブの共同スポンサーにより創立された新クラブ:「東京多摩みなみクラブ」の「チャーターナイト」が、多くの関係者・ワイスメン・ネットの見守る中で、厳粛に執行・開催されました。

そのことによって、私たち東京まちだクラブも、この気力溢れる「新クラブ」の「親クラブ」として、ワイス運動の中に輝く光を受けて、共に歩むことのできる“幸せ”をいただきました。

まちだクラブは、小規模・超高齢者のクラブながら、メンバー全員が頑張ってこの“大挙”を頂くことが出来たことを、嬉しく思います。そして、この大挙は、ワイスの多くの方々のご支援があったればこそと感謝に思う、この時こそ、自クラブの弱小体質を改善する努力を始める時だと、真剣に思うのであります。

クラブメンバー全員で決めた今年度のクラブ会長主題、「新クラブと共に ワイスを更に楽しもう」の後半に書き込んだ願い:「互いに高齢化しても、なおワイスの交わりの中で楽しみを深めたい」と、真面目な願い。それは如何にして創り出し、継続できるか? 私たちの主題前半での、新クラブ活動が力強くスタートした、この時こそと定めたのが、今年9月第1例会での、クラブ会員自身の「話し合い」です。今後の継続もあるでしょう。

私たちのクラブは、東日本区の中でも高齢化が最高に進んだクラブです。クラブの中でも互いに不自由を感じる日々です。老人同志の、若者にも親しまれる、もっと楽しい集いができるのか、語り合います。そしてこの努力は、今後さらに高齢化が進んだ時代にも、きっと参考になる努力なのかも知れないと思うのです。

会長 後藤邦夫
副会長 谷治英俊
書記 平本善一
会計 谷治英俊
幹事 有田士朗
幹事 山田スエ
チャップレン 平本善一
担当主事 小畠貴裕

<8月データ> 在席会員数: 7名 (うち、広義会員1名)

例会	メン	6名	ファンド(2016~2017)
会員	メネット	0名	切手(年度累計)
出席	ビジター	2名	B 国内切手
出席	ゲスト	1名	外国切手
出席	計	9名	F 現金 円
出席	メキャップ	0名	TOF (FF) CS ASF RSM

8月会員出席率 100% 第2清風園・中村基信(元・YMCA主事)来訪により、
8月ワイワイ指数 150% 例会出席者で羊献金 5,756円を子供支援活動に寄贈

—— 強い義務感を持とう 義務はすべての権利に伴う ——



東京まちだクラブ 9月第1例会 報告

日時：2016年9月12日（月）18:30～20:45

場所：町田市民フォーラム（4F）講習室

まちだクラブ9月第1例会を、9月12日（月）午後6時半から、町田市民フォーラム講習室を会場として開催しました。出席者は、まちだクラブの有田・小畑・後藤・平本・山田の5名に、佐藤（東京）・飯野（山手）・伊藤（多摩みなみ、元コスモス）、権藤（コスモス）さん4名のビジターを迎えて、元気な開会となりました。次期クラブ会長予定の谷治さんは、親族の葬儀で、止むなくの欠席でした。

今回の例会は、まちだクラブ今年度の会長主題の後半：「・・・ワイズを更に楽しもう」を、私たちは如何にして確保していくかを、クラブ会員同士で“じっくり”話し合おうとの、真剣な例会の会開でした。

クラブ会長主題の前半「新クラブと共に・・・」は、子クラブ「東京多摩みなみクラブ」が盛大に発足し、まちだクラブは「親クラブ」として、熱心に交流・支援を続けようとの熱意を持ちながらも、そのためには「自クラブ自身」の活性化が是非とも必要であり、それを獲得していく英知を見出して行こうというのが、この例会の目的で、後藤会長の司会で「話し合い」が進みました。

話し合いは、先ずベテラン会員の有田さん、クラブチャレンジの平本牧師から発言が始まり、クラブの活性化のために地域の若い人材を多数獲得していく必要があり、その方策を真剣に見出して行こうとの、共通した提案がありました。また、まちだクラブ新任の担当主事・小畑主事からも、「東京西クラブ」での数年の担当主事経験から、まちだクラブにも若手メンバーの増加を期待するとの発言があり、有田・平本ワイズとも共通する提案となりました。

ビジターの権藤さん・伊藤さん・佐藤さん・飯野さんからは、それぞれに貴重なご意見をいただき、感謝でした。優れた活力ある人材は、この町田地域にも沢山おられる。コスモス、多摩みなみクラブなどとも、時には合同の公開の集いを開き、特に、東京町田YMCAというレベルでの活動・プログラムを、今後更に盛大に共同で開催・推進するなどして、そこに集う新しい人材を吸収していく機会が充分にあるとの激励をいただいて、「そうだ、それで行こう！」などと頷き合う、力に満ちた共通の認識が与えられて、大変に嬉しいことでした。

感謝に満ちて司会の後藤は、まちだクラブの先月、8月第1例会にゲスト出席された（社福）贊育会の第二清風園（町田市薬師台）新任の施設長・中村基信さん（元東京YMCA主事）との交流が始まり、8月例会では清風園始めた「にこにこ清風食道」（子ども食道）への献金（合計5,756円）を捧げることもでき、町田YMCA/Y'sクラブなどが、地域社会への奉仕という側面で共有する「思い」を軸に、第二清風園との相互協力・活動が始まるかもしれないとの情報提供を行って、私（後藤）が近日中に施設長・中村さんと会う「面談の予定」が出来たことも伝え、その嬉しい結果を改めてご報告したいとの発言を行い、この素晴らしい時を感謝して、私たちの行く手を見出す「話し合い」例会を閉会することができました。感謝。（後藤・記）

社会福祉法人 贊育会

第二清風園施設長 中村基信さん
との 嬉しい出会い

INTERNATIONAL



1922

（1）初めてのメール

突然のメールをご容赦ください。

元東京YMCAの職員で中村基信と申します。

目黒・江東・高崎・前橋ワイズの担当主事もさせていただきました。後藤様には元東札幌教会・元シロアム教会牧師の中村清信の息子と言った方がご理解いただけるかと思います。その節は父がお世話になり、ありがとうございました。私は現在、社会福祉法人贊育会に勤務をしています。

贊育会は1918年に東京大学YMCAの青年たちが本所地域の貧しい母子救済を目的として始めた活動で、現在は都内・静岡・長野で病院・特養・保育園等を運営しているYMCAが生み出した法人です。

町田には清風園と第二清風園の二つの特別養護老人ホームがあり、併せて約240名の高齢者が生活されています。町田のワイズのことは、一昨年から贊育会の保育園長をお願いしている栗田さんから紹介いただきました。

実は町田の施設で鍵っ子や一人で食事をする子どもを集めて「にこにこ清風食道」（こども食道）を6月から始めました。月2回、地域の子どもたち（幼児～中学生）が1食100円でグループホームの認知症高齢者と夕食を共にし、遊んでから帰るというプログラムです。まだ始めたばかりですが、都内で行われている「こども食道」と違って補助金等を受けずに運営は全て寄付とボランティアで行っています。もし、許されるならば町田ワイズの中でワイズの皆さんにも活動を紹介させていただき、ご理解とご協力をいただきたく、連絡させていただきました。（後略）

（2）8月第1例会に お出でいただいた：

昨夜は例会に出席させていただき、ありがとうございました。後藤会長を中心に脈々と流れる「隣人と共にあるワイズスピリット」を久々に思い出し、故郷に帰ったような感覚でした。

町田ワイズ、多摩みなみワイズが神と人とに必要とされ、用いられるクラブでありますよう、お祈りいたします。

いただきました募金はこども食道のために用いさせていただきます。週明けには領収書とお礼状を郵送いたします。また、両親がとてもお世話になった後藤様との再会にも感謝いたします。後藤様の健康が守られますようお祈りいたします。

今後ともご指導、ご協力をよろしくお願ひいたします。

（3）以上の経過を経て、9月28日（水）午後2時に、 中村さんと 再会 （1時間位のオシャベリ）

清風園の活動やら「こども食道」のことやら、清風園の中村さんたちが目指しておられる「地域」「こどもたち」への奉仕の思い・姿をお聞きしたりして、町田で私たちが目指している「地域」「ひとびと」への奉仕の思いと重なり合って、嬉しいオシャベリの時でした。（後藤邦夫）

<下記は、まちだクラブ9月例会での「話し合い」の始めに、後藤会長から解説のあった<資料>です。クラブブリテンに書かれた最近数年のクラブ会長主題の変遷です。クラブの方向付けの変化が読み取れます。> (後藤)

◇2014-2015: 主題「地域とともに ウィズに生きる」

(1)在京ワイズ合同新年会 <成果>

- ①まちだ・コスマスが共同ホスト (伊藤委員長)
- ②東京多摩南地域なら、何かが出来る。<夢>
- (2) 毎月開催の<町田 YMCA 活動委員会>で、コスマスクラブとの協話し合いが出来る環境があった。
- (3)まちだブリテン2月号<1頁・会長試論>
 - ・小規模化クラブ: 部会などの連帶責任→不可
 - ・ではどうすべきか→ 合同新年会からの<夢>
 - ・他クラブとの協働に支えられて為し得る、
「最後の貢献」⇒「新クラブ」創立運動への道

(4) 2015年8月:「町田 YMCA 25周年記念・

まちだ・コスマス両Y's 合同例会の開催
「新クラブ」設立運動開始の全国的PR開始

◇ 2015-2016: 主題「確実に進もう 新クラブの設立」

(1) 11月: 第1回新クラブ設立準備委員会の開催 ⇒2016年5月18日(水)の設立総会を目指す

(2) 2016年5月22日(日):

「東京多摩みなみクラブ設立総会」の開催

(3) 2016年7月17日(日):

「東京多摩みなみクラブ チャーターナイト」開催

◇ 2016-2017: 主題「新クラブと共に ワイズを更に 楽しもう」

協議テーマ: 新クラブ設立に成功した私たち(東京
まちだクラブ)は、何を・どのように・
何を楽しもうとしているのか?

<まちだクラブ・ブリテンから>:

① 2016年3月号

『「私たちは、現・東京まちだクラブの活動を継続推進し、新加入者(転入者など)の加入促進につとめ、共に豊かなワイズライフを楽しむ活動を進める」(願いをこめて)、クラブ会長主題(案)「新クラブと共に ワイズライフを更に 楽しもう」を、クラブ全員で承認したのであった。』

② 2016年7月号

『こうして私たちは親クラブとしての“荣誉”を得ることになる。・・・そして、その荣誉には、当然のことながら、“勤め”が伴う。子クラブとの絶えざる交流・励ましである。しかし私たちは、その交流から“逆に”、若さに溢れる新クラブの“生きる力”に力づけられて、私たちの「クラブ自身が若返るかも!?’という素晴らしい“楽しみ”を、守り続けたいのである。』

<< お知らせ >>

10月 第1例会は、

<食事持ち寄り例会>とします。

◎ 自分の 食事の

うまい ところを、

少しづつ

分け合いながら、

◎ もう一度、

クラブ全員での

「話し合い」の

楽しみを

堪能 して みましょう !! (??)



東京まちだクラブ会長・後藤邦夫から、
クラブ会員の皆様に、お知らせします。

◎ 「東京まちだクラブの、10月第1例会は、

食事持ち寄り例会とします。

今回も、もう一度、クラブ話し合いを行って、
東京まちだクラブの再生の方針を議論し、
高齢者でも楽しめる例会を、
そして、クラブライフを作り出す道を
探し出し、創り出しましょう !! 」

◎ ビジター、ゲストの皆様、ぜひ来て下さい !!

そして、ご来会の場合は、前日までに、
後藤会長まで、お電話(FAXも可)ください。

○日時: 10月10日(月) 18:30-20:30

(体育の日)

○場所: 町田市民フォーラム(4F) 講習室

<< 編集後記 >>

○暑い夏も、過ぎました。そして今度は 台風か!
クラブの皆様は、この夏をいかに お過ごしに
なられたで しょうか?

今度の10月例会の、持ち寄り食事の折の、
体調 報告の時とも 致しましょう。

○ 私は、今年の夏の暑さには

すっかり、体調を崩されて しまいました。

そのような事に、逃げるわけでもありませんが、
暑さに負けてか、家に居ながら 体調が整わず、
ブリテンの原稿書きに、編集の作業に、
全く手が、こころが 動かず、

9月号は、第1頁(表紙)のみしか 編集が出来ず、
10月号と合併の 編集・発行となりました事、
お許しください。お詫び いたします。

○ それでは、クラブの皆様、初秋の空気を 沢山 吸って、
晴れやかな 体調で、例会に お出でください。 後藤



THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

THE TOKYO-MACHIDA Y'S MENS CLUB,

CHARTERED in 1991

CHARTERED: MAY 26, 1991

No. 303 2016年 (Vol. 27) 10月号

年 度 主 題	◇東京まちだクラブ会長 後藤邦夫 ・主題:「新クラブと共に ワイスを更に楽しもう」
	◇東新部部長 細川 剛 (東京)・主題: 「今チャレンジ、明日に向かってワクワク東新部」
	◇東日本区理事 利根川恵子 (川越クラブ) ・主題:「明日に向かって、今日動こう」
	◇アジア地域会長 Tung Ming Hsiao (台湾) ・主題:「ワイス運動を尊重しよう」
	◇国際会長 Joan Wilson (カナダ) ・主題:「私たちの未来は、今日から始まる」

<<今月のテーマ>>

- 10月: ① EMC/E: クラブ拡張<新クラブ設立>
② YES: 新クラブ設立を目指す目的の<基金>

2016年 10月 第1例会 プログラム

秋季・弁当持参 : <みんなで語ろう例会>

日時: 2016年10月10日(月) 18:30~20:30

場所: 町田市民フォーラム(4階) 講習室

受付: 谷治・小畠 司会: 後藤

1 開会点鐘・挨拶	後藤会長
2 ワイズのモットー、5つの誓い	一同
3 ワイズソング	一同
4 聖書朗読、祈祷	平本チャップレン
5 ゲスト・ビジター紹介	後藤会長
6 ハッピーバースデー	
7 食事そして楽しい語り合い<これからの方針>	
8 一般報告・アピール	
9 閉会点鐘	後藤会長

#ゲスト・ビジターを歓迎します。出席希望の方は、

前日迄に、下記に、ご連絡ください。

#ビジター・ゲストの弁当は、当方で用意いたします。

#クラブ会員は、欠席の場合は、必ず連絡ください。

<連絡先: ☎ 0463-93-3841 後藤 >

クラブ主題後半「ワイスを更に楽しもう」の実践 !!

まちだクラブ会長 後藤 邦夫

クラブ例会後の2次会で、グラスを傾けながら語り合った“ワイス談義”。あれを止めてから、もう何年になるでしょうか? 「少し淋しくなったかな」と、若かったクラブの昔を思い出します。

お互い、もうこの歳くとしとともになると、「もっと、自分を大事に見直したい」と考えます。自分が大事に探し求めて来た、生涯をかけての“趣味”や“生き甲斐”を、クラブの仲間にも見せたい、語りたい、そのような場がほしいと思う人が、実は、Y'sばかりでなく、私たちの地域社会にも多くおられるのではないか。そして、このような語り合いのできる場所を創っていくこと、これも私たちが目指す地域との交流・奉仕であり、Y'sの命なのかも知れないとさえ思うのです。(そして、時には、他クラブとの合同で、素晴らしい講師を迎えた、公開講演会なども開きます)

そこで私は考えます。クラブの先輩たちと共に26年にも亘って創り上げて来た Y's 東京まちだクラブの月例会“プログラム順序”での、クラブ会員主要の部分は第2例会<役員会>に移して、第1例会はワイス会員でない地域の人たち、友人たち、若者たちにも声をかけて参会を自由にした例会として出席者の数も多くし、毎回みんなが交代で(2人位づつ)“語りたいこと”を、じっくり語り—聴いてみる、そのような集い(第1例会)とすることも、クラブ改革の一つとなるのではないかと、真剣に考えています。

やっと来た“秋”。東京まちだクラブは今月、10月第1例会(10/10=体育の日)を、弁当持参の“語り合い例会”とします。食事をしながら、東京まちだクラブの、上記を含めた今後の在り方を、じっくり語り合いたいと思います。考えて来てください。

会長	後藤邦夫
副会長	谷治英俊
書記	平本善一
会計	谷治英俊
幹事	有田士朗
幹事	山田スエ
チャップレン	平本善一
担当主事	小畠貴裕

<9月データ> 在席会員数: 7名 (うち、広義会員1名)

例会出席数	メン	5名	ファンド(2016~2017)	
			B	F
メネット	0名		切手(年度累計)	TOF
ビジター	4名		国内切手	(FF)
ゲスト	0名		外国切手	CS
計	9名		現金	ASF
メーキャップ	1名			RSM
9月会員出席率	100%		緊急災害等に備えて、その緊急支援資金として、	
9月ワイワイ指数	143%		出席者に羊献金を頂いた。献金額: 5,200円 (感謝)	

—— 強い義務感を持とう 義務はすべての権利に伴う ——

